

一 會社側ノ動靜

會社ニ於テハ本爭議勃發以來殆んど業務ヲ休止シ
 居リルカ容月ニテ日ニ至リ罷業職工星野清三郎外
 十名前未ヲ悔ヒテ復歸ヲ願出サタル爲メ文筆ニ對
 シ誓約書ヲ出シニ三月五日罷業セシムルコトニ
 決定シタルニ別項ノ通り爭議國負ヨリノ出勤阻止
 ニ會ヒ入場シ得タル者僅クニ六名ノミナリシヲ以
 テ之等ヲ工場内ニ痛泊セシメテ手返ノ如ク就業ヲ希
 始セリ其後罷業職工ニシテ復歸ヲ希望スル者續出
 ノ候何十ニ至リ爭議國幹部ノ防止ニ妨ケラレ愈々十
 名入場ヲ見合ハ居ル狀態ニシテ二十七日重テテ二
 名ノ復歸有ヲ見タリ

二 爭議國ノ動靜

爭議國幹部ニ於テハ前記復歸有ヲ見タル結果太ク
 根根シニテ三日軒僥倖有ヲ途ニ數シテ出勤猶平方
 ヲ懇願スルト考ニ高山久藏ハ山本支配人ヲ訪問シ
 テ會社ノ切崩策ヲ難詰スル毅アリタルカ今月別記
 印刷物ヲ作成各友誼關係ニ送附シテ來接ヲ乞フ一
 方取敢職工ノ自民ヲ訪問スル等呂管結束ヲ圖リツ、
 アリテ行商ノ如ヤ又殆んど形式ニシテ其効果ナキ
 爲前報ノ通り爭議國ニ於テ原料ヲ仕入レ單平ヲ製
 造シテ之カ販賣ヲ爲サントシタルニ又亦持ニシカ
 ラス爲ニ二十七日來一般國負ヲシテ自由ニ就業セ
 シメ收入ノ一割五分ヲ爭議國部ニ納入スルコトハ